

# アジア政経学会

## 平成 20 年度（2008 年度）事業概要報告書

### （1）平成 20 年度理事会の開催

①理事会の開催 第 1 回 2 月 3 日、第 2 回 4 月 5 日、第 3 回 5 月 24 日、第 4 回 7 月 5 日、第 5 回 9 月 13 日、第 6 回 10 月 11 日、第 7 回 12 月 6 日にそれぞれ開催した。

### （2）大会、研究会の開催

#### ①東日本大会（5 月 24 日 主催校は東京外国語大学）

- \* 共通論題 1 「ジェンダーの視点から見た現代アジア」（報告者 4 名）
- \* 共通論題 2 「アジアにおける人の国際移動：受容と権利」（報告者 4 名）
- \* 分科会 1 「企業と経済」（報告者 3 名）
- \* 分科会 2 「産業と社会」（報告者 3 名）
- \* 分科会 3 「中国共産党と農村」（報告者 3 名）
- \* 分科会 4 「政治と外交」（報告者 2 名）

#### ②西日本大会（6 月 28 日 主催校は桃山学院大学）

- \* 共通論題 「アジアの経済発展とその制約要因」（報告者 3 名）
- \* 分科会 1 「中国の経済と法」（報告者 3 名）
- \* 分科会 2 「経済自由化と地方分権・地場産業」（報告者 3 名）
- \* 分科会 3 「東南アジアの保健・医療」（報告者 2 名）
- \* 分科会 4 「ミャンマーの経済と社会」（報告者 2 名）

#### ③全国大会（10 月 11 日・12 日 主催校は神戸学院大学）

- \* 共通論題 1 「自然災害と政治経済変動」（報告者 3 名）
- \* 共通論題 2 「インドシナの経済」（報告者 4 名）
- \* 特別分科会 1 「ラオスにおける農村信用組合—その勃興、発展とインパクト」（報告者 3 名）
- \* 特別分科会 2 「アジアの人材市場と人的資源管理」（報告者 3 名）
- \* 国際シンポジウム「グローバル・チャイナ—移動する人々の動かす中国—」（報告者 4 名）
- \* 自由論題 1 「アジア諸国の金融政策」（報告者 3 名）
- \* 自由論題 2 「中国の対外開放と企業」（報告者 3 名）
- \* 自由論題 3 「東南アジアの政治経済」（報告者 3 名）

- \*自由論題4「台湾の政治経済」（報告者3名）
- \*自由論題5「中国の政治と外交」（報告者4名）
- \*自由論題6「アジアの農村社会と経済」（報告者3名）
- \*自由論題7「中国の政治経済」（報告者3名）
- \*自由論題8「アジアの域内経済統合とFTA」（報告者3名）
- \*自由論題9「東アジア近現代史」（報告者3名）
- \*自由論題10「アジア諸国の対外援助政策」（報告者3名）
- \*自由論題11「南アジアの政治経済」（報告者3名）
- \*第6回アジア政経学会優秀論文賞を日下渉会員に授与した。

■なお、各大会の内容は学会ニュースレターで詳しく紹介されており、学会ホームページ (<http://www.jaas.or.jp>) に掲載されている。

### (3) 『アジア研究』刊行

- \*『アジア研究』第54巻第2号 平成20年4月刊行。
- \*『アジア研究』第54巻第3号 平成20年7月刊行。
- \*『アジア研究』第54巻第4号 平成20年10月刊行。
- \*『アジア研究』第55巻第1号 平成21年1月刊行。

### (4) 国際交流の推進

\*全国大会で英語・日本語による国際シンポジウム「グローバル・チャイナー移動する人々の動かす中国一」を開催し、海外から報告者を招聘した。

### (5) ニュースレターとホームページの充実

\*ニュースレターの充実に努め、研究大会報告の内容をいっそう豊富にした。  
\*研究大会の自由論題の論文提出が義務つけられたのに伴い、すべての論文を学会のホームページに事前掲載した。また大会終了後も論文要旨はホームページで閲覧可能になっている。

### (6) 会員数

\*2008年3月末現在、会員数は1332名である。所属先、研究対象国、研究テーマの詳細はホームページに掲載した。

以上。